

院内感染 3つの 危険に対応。

● 危険 1 ○ 空気の汚染

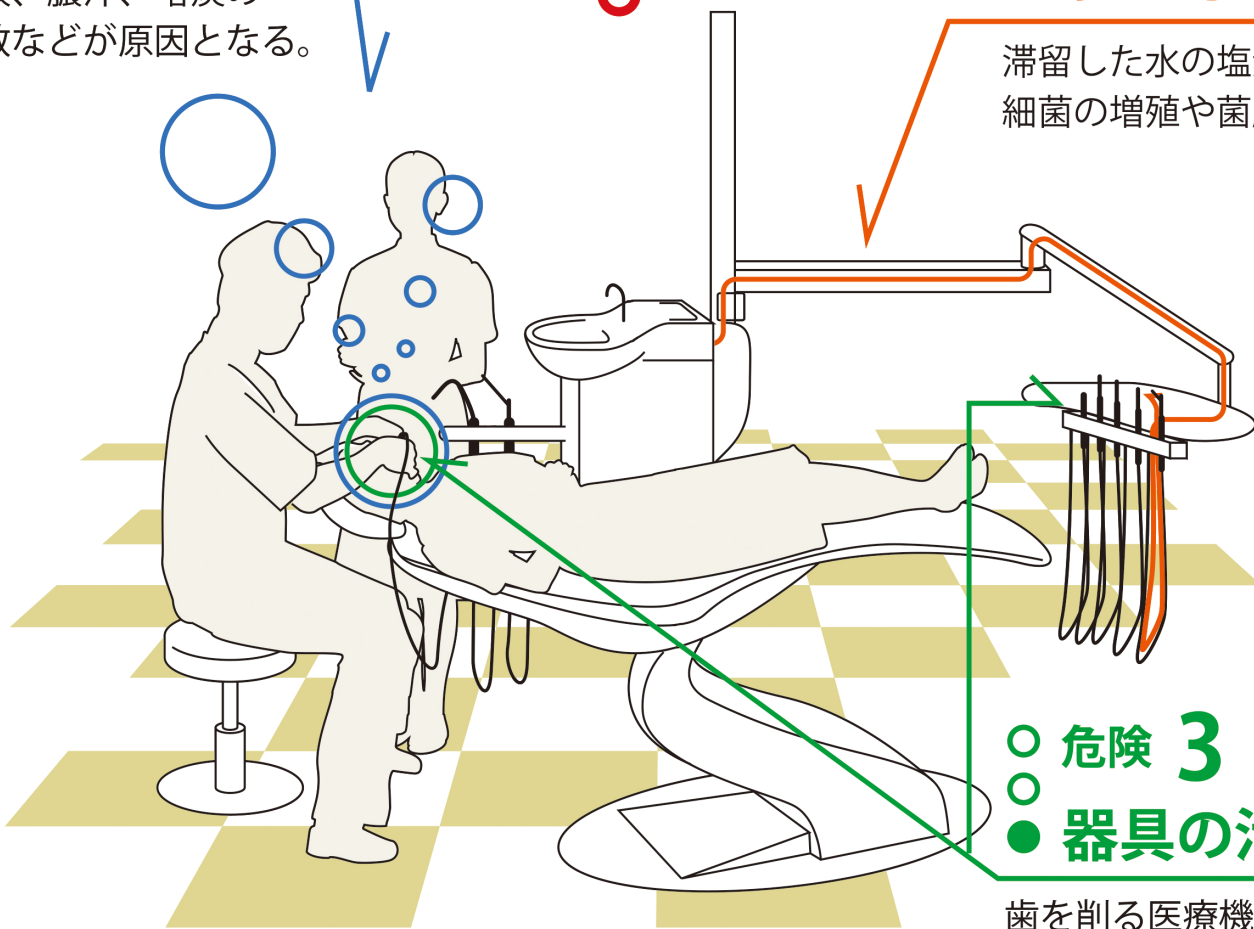
治療中の切削による
口腔内の唾液、歯垢、
血液、膿汁、喀痰の
飛散などが原因となる。

○ 危険 2 ○ 水の汚染

滞留した水の塩素減少によっておこる
細菌の増殖や菌膜の発生の原因となる。

○ 危険 3 ● 器具の汚染

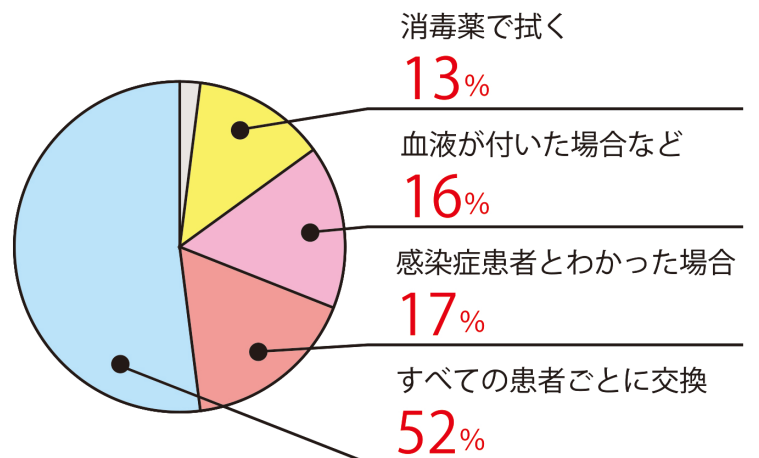
歯を削る医療機器「ハンドピース」
などの減菌不足。(下記資料参照)



院内感染のリスクである歯を削る医療機器を患者ごとに交換せず
に使い回している可能性について、2017年の厚生労働省研究班(代表=江草宏・東北大学歯学部教授)が調査を行った。

調査対象：日本歯科医師会の会員 1,000 人中 700 人から回答
》ドリルを取り付ける「ハンドピース(歯を削る医療機器)」と
呼ばれる柄の部分の管理について

YOMIURI ONLINE 2017 年 7 月 2 日の記事より



当医院はメディカルクリーンシステム
「オゾン」を使い院内感染の危険から患者さんを守っています。